

(様式2)

平成19年度 決算報告書

国立大学法人室蘭工業大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	2,890	3,226	336	(注1)
施設整備費補助金	616	616	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	15	22	6	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	25	25	-	
自己収入	1,907	1,938	31	
授業料、入学料及び検定料収入	1,877	1,897	19	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	30	41	11	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	323	338	15	(注5)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金	-	-	-	
目的積立金取崩	100	33	66	(注6)
計	5,878	6,201	323	
支出				
業務費	4,237	4,125	112	
教育研究経費	4,237	4,125	112	(注7)
一般管理費	660	703	42	(注8)
施設整備費	641	641	-	
補助金等	15	22	6	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	323	320	2	(注10)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
計	5,878	5,812	65	
収入 - 支出	-	389	389	

予算と決算の差異について

- (注) 金額は、百万円未満を切り捨てているため、合計金額と一致しないことがあります。
- (注1) 運営費交付金については、予算額で計上していなかった前年度繰越額の使用により、予算額に比して決算額が 336百万円 多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金に採択されたことにより、予算額に比して決算額が 6百万円 多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、主に授業料の前納額の増加などによる授業料収入の増により、予算額に比して決算額が 19百万円 多額となっています。
- (注4) 雑収入については、主に就職セミナー企業参加費収入の増加などによる雑入の増により、予算額に比して決算額が 11百万円 多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主に受託事業費及び科学研究費間接経費の受入増により、予算額に比して決算額が 15百万円 多額となっています。
なお、この産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、前年度よりの繰越額からの使用見込額として、予算額に 35百万円、同じく使用額として、決算額に 31百万円が、それぞれ含まれております。
- (注6) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していた事業の実施を一部見送ったことにより、予算額に比して決算額が 66百万円 少額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、主に(注6)に示した理由、及び教員人件費の減などにより、予算額に比して決算額が 112百万円 少額となっています。
- (注8) 一般管理費については、主に退職手当の支出増などにより、予算額に比して決算額が 42百万円 多額となっています。
- (注9) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が 6百万円 多額となっています。
- (注10) 当年度に受け入れた共同研究費及び寄附金の翌年度以降への繰越などにより、収入額に比して支出額が 18百万円 少額となっており、結果として、予算額に比して決算額が 2百万円 少額となっています。